JR東日本
仙台支社

磐越西線

郡山駅 ⟷ 会津若松駅

「快速あいづ」指定席車両で

ゆったり快適な旅を。

会津の民芸品

鶴ヶ城

指定席は
リクライニングシートで
移動中も快適！

磐梯山の紅葉

※掲載しているヘッドマークの掲示期間は
2020年10月31日までです。順次変更となります。

快速あいづ指定席

指定席料金 530円
※閑散期／330円

磐越西線にリクライニングシートの付いた指定席車両を導入!

磐越西線［郡山駅↔会津若松駅］

郡山駅 ― 郡山富田駅 ― 喜久田駅 ― 磐梯熱海駅 ― 猪苗代駅 ― 磐梯町駅 ― 会津若松駅

※指定席はすべての列車14席となります。※乗車券または定期券は別途必要になります。

時刻表

下り	快速あいづ1号（4両編成）	郡山発10:41	▸▸▸ 会津若松着11:50
	快速あいづ3号（4両編成）	郡山発15:45	▸▸▸ 会津若松着16:50
	快速あいづ5号（2両編成）	郡山発19:48	▸▸▸ 会津若松着20:56
上り	快速あいづ2号（2両編成）	会津若松発 9:09	▸▸▸ 郡山着10:11
	快速あいづ4号（4両編成）	会津若松発14:13	▸▸▸ 郡山着15:19
	快速あいづ6号（4両編成）	会津若松発17:10	▸▸▸ 郡山着18:15

快速あいづのきっぷは指定席券売機でお買い求めください。

「みどりの窓口」や「えきねっと」でもご購入いただけます。

記載の情報は2020年10月現在の情報です。
※写真、イラストはすべてイメージです。

JR東日本
仙台支社

10/31(土)販売開始!

新作駅弁

会津を紡(つむ)ぐ わっぱめし

会津コシヒカリや会津地鶏など、地域自慢の食材を1つの「わっぱ」にぎっしりと詰めました。
また、掛け紙には会津木綿をイメージしたデザインを使用しました。

全10品

- ◆白米(会津コシヒカリ)
- ◆会津地鶏そぼろ
- ◆会津地鶏玉子そぼろ
- ◆会津地鶏だし巻玉子
- ◆にしん天ぷら
- ◆いか天ぷら
- ◆ぜんまい煮
- ◆どっさりきのこ煮
- ◆アスパラ焼き
- ◆花人参煮

■会津コシヒカリ

福島県会津地区産コシヒカリは、(一財)日本穀物検定協会の米の食味ランキングで平成25年から7年連続で特A評価を得ました。※商品そのものの評価ではありません。会津盆地で育まれた全国トップレベルの美味しさです。

■会津地鶏だし巻玉子

会津地鶏は、通常の鶏と比べて産卵量が半分程度と少ないため、黄身の割合が多く、卵本来のコクや美味しさが凝縮されています。

■にしん天ぷら

山に囲まれた会津では、乾物に加工された日持ちする身欠にしんが貴重なタンパク源でした。現在も各家庭で山椒が芽吹く春から夏にかけて山椒漬けで食べられていますが、女性でも食べやすいよう、臭みのないふっくらとした天ぷらにいたしました。

販売場所 郡山駅(福豆屋 郡山店及び新幹線上りホーム売店)・会津若松駅(NewDays KIOSK, NewDays)

木綿柄(紡衣)(つむぎごろも)

会津木綿を広めたい、という想いで織元から協力をいただき、福島市内の印刷会社「(株)第一印刷」が商品開発・製造した会津木綿柄文具の人気の柄・紡衣。様々な柄の組み合わせにより、会津木綿の魅力を表現しています。

お弁当の掛け紙は会津の伝統工芸「会津木綿」のデザインを使用しています。

会津木綿の歴史

会津木綿は福島県会津地方で、普段着、日常着として古くから伝統を保ってきた民芸織物です。天正年間に、時の領主蒲生氏が、産業振興のために綿花栽培を奨励したのが始まりといわれます。後の加藤氏が、前の領国伊予松山から織師を招き、技術を広めた「伊予縞」と呼ばれる織物技術が、現在の会津木綿の多彩な縞模様の素地となっています。その後藩主となった保科正之が奨励したことで、会津での綿花栽培と織物が定着しました。「機織(はたおり)」は農民だけでなく藩士の妻女の内職としても行われ、会津藩の特産品である漆器、陶磁器などと同様に、藩の保護政策のもとで次第に発達していきました。会津の風土や人柄を表すような純朴で技巧に走らない縞柄に特徴があり、現在では民芸織物として服地、テーブルクロスや座布団などのインテリア用品、ハンドバッグ、ネクタイ、財布、袋物などに幅広く利用されています。

協　力

株式会社はらっぱ　原山織物工場
TEL:0242-36-7903　FAX:0242-36-7906
http://www.harappaaizu.com　info@harappaaizu.com
株式会社はらっぱは、前身である「原山織物工場」を引き継ぐ形で2015年に始まりました。会津木綿の伝統と新しいことにチャレンジする精神をそのままに、商品の開発にも取り組んでいます。

会津木綿　山田木綿織元
TEL・FAX:0242-22-1632
http://www.aizu.com/org/aizu/yamada/
藍と白の縦縞や格子縞といった伝統的な柄から、色鮮やかでモダンな柄まで種類も沢山あります。ポーチやエプロン、ネクタイなども製造、販売しています。

福鳥(ふくのとり)

©Daiichiinsatsu Co.,Ltd.

※使用している会津木綿柄には、
現在は生産されていない柄も含まれています。